

ちすいちくろ 治水蓄雨



建築敷地内で雨水をとどめて、流れ出る雨水を出来るだけ減らすシステム

120㎡の屋上の内、20㎡分は地下タンクへは入らず、地上置き小型タンクを経由して浸透管へと流れます。建物の周りに砂利を敷き出来るだけ浸透・蒸散を図っています。



東京都の2020年年間降水量 1,570mm

屋上よりの雨水量 $1.57 \times 20 \times 0.9 \div 2.8 \text{ m}^3$

コレクター取水率 $0.8 \times 28 \div 2.2 \text{ m}^3$

建物周りの砂利敷き部面積 68㎡

砂利敷き部の年間雨水量 $1.57 \times 68 \div 1.06 \text{ m}^3$

敷地内に留めた雨水量計 $1.28 \text{ m}^3/\text{年}$

(地表面を流れて道路側溝に流出した量も含まれての試算となっています。また、地下タンクに留めた量は含まれません。)

